

全労金2022春季生活闘争ニュース・第11号

～めざそう賃金改善！進めようジェンダー平等！団結しよう、みんなの春闘！～

長野・北陸労組の要求概要と交渉への決意を紹介します！

◎長野労組の要求概要

		長野労組				
		正職員	アシスタント職員	スマイルポーカー	シニア職員	シニアアシスタント職員
基本賃金		1～5等級 S～B昇給額 155～420円	S A昇給額10円 B昇給額5円	役割発揮加算 の見直し	役割発揮加算 の見直し	
一時金		4.7	2.5	1.1	2.5	2.5
昨年実績		4.7	2.5	1.0	2.5	2.5
安定雇用	無期転換	—	(実現)	—	—	—
	登用制度		(実現)			
最低賃金		時間額1,015円、日額7,440円、 月額157,000円への引き上げ				
雇用環境	私傷病休職	—	(実現)	—	—	—
	育児時短	小学校3年生まで届出制へ				
	ハラスメント	(実現)				
関連会社		関連会社なし				



《長野労組・矢島副委員長（写真は中央）の決意》

長野労組は、2月5日に開催した第3回中央委員会において、「長野労金で働くすべての労働者が働きがいをもてる職場環境・労働条件、及び、組織風土の整備」や「創立70周年以降の長野労金の発展に向け、『人』への投資を促進する」点をはじめとする4つの基本スタンスを基軸とした「2022春季生活闘争方針」を全会一致にて確立しました。金庫を取り巻く環境は厳



しく、今春季生活闘争で掲げる要求項目はいずれも簡単に勝ち取ることのできる内容ではありません。しかし、その要求項目は、すべての組合員の真剣な思いであり、全労金に集う全国の仲間と連携し、組合員329名の総力をあげて要求の獲得に向けた闘いを進める決意です。交渉にあたる担当者はどれほど厳しい闘いになったとしても常に全国の仲間と一緒に闘っていることに自信と誇りを持ち、また、組合員の総意を力

に変えて最後まで粘り強く金庫との交渉に臨みたいと思います。共に頑張りましょう！

◎北陸労組の要求概要

		北陸労組				
		正職員	一般職	嘱託職員	臨時職員	再雇用 嘱託職員
基本賃金		考課反映 300～700円	考課反映 300～700円	1,500円	時間額10円	—
一時金		4.2	4.2	4.2	4.2	2.0
昨年実績		4.05	4.05	4.05	4.05	—
安定雇用	無期転換 登用制度	—	(実現)			—
			(実現)			
最低賃金		時間額1,010円、日額7,410円、 月額155,500円への引き上げ				
雇用環境	私傷病休職	—	—	協議で解決		—
	育児時短	協議で解決				—
	ハラスメント	(実現)				
単組独自要求		—	退職金の改善	—	—	—
関連会社		関連会社なし				



《北陸労組・嶋田書記長（写真は後方右）の決意》

北陸労組は、2月17日に開催した第4回中央委員会において、全組合員の総意のもと「北陸労組2022春季生活闘争方針」を全会一致で確立しました。今春闘においても、これまでの春季生活闘争で取り組んできた「底上げ・底支え」「格差是正」の考え方にに基づき、安心して働き続けることができる職場環境の実現を目指し、組合員一丸となって2022春季生活闘争を闘い抜く所存です。現在の金庫を取り巻く環境と経営状況を踏まえれば、非常に厳しい戦いとなることが考えられますが、今回の要求を勝ち取ることで、全ての職員が北陸労働金庫で働くことに自信と誇りを持つことができる組織風土改革に繋がることを確信しています。



組合員一人ひとりの思いを結集し、労金業態で働くすべての労働者の労働条件の改善をめざし、全国の仲間とともに最後まで闘い抜くことを誓います。

ともに頑張りましょう！

※次号は3月3日に発行します！